

オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド

運用報告書（全体版） 第9期

（決算日 2021年2月3日）
（作成対象期間 2020年8月4日～2021年2月3日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	10年間（2016年8月4日～2026年8月3日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S&P/A S X200指数 (配当込み、円換算)		S&PオーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
5期末 (2019年2月4日)	円 11,039	円 0	% 1.5	12,264	△ 7.6	11,503	3.3	% 18.7	% -	% 75.9	百万円 1
6期末 (2019年8月5日)	12,290	0	11.3	13,213	7.7	12,611	9.6	21.5	-	75.1	1
7期末 (2020年2月3日)	12,372	140	1.8	14,052	6.3	12,824	1.7	19.4	-	77.4	1
8期末 (2020年8月3日)	10,705	120	△12.5	12,539	△10.8	10,062	△21.5	18.6	-	78.5	3
9期末 (2021年2月3日)	12,553	180	18.9	15,308	22.1	12,417	23.4	19.5	-	78.3	15

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

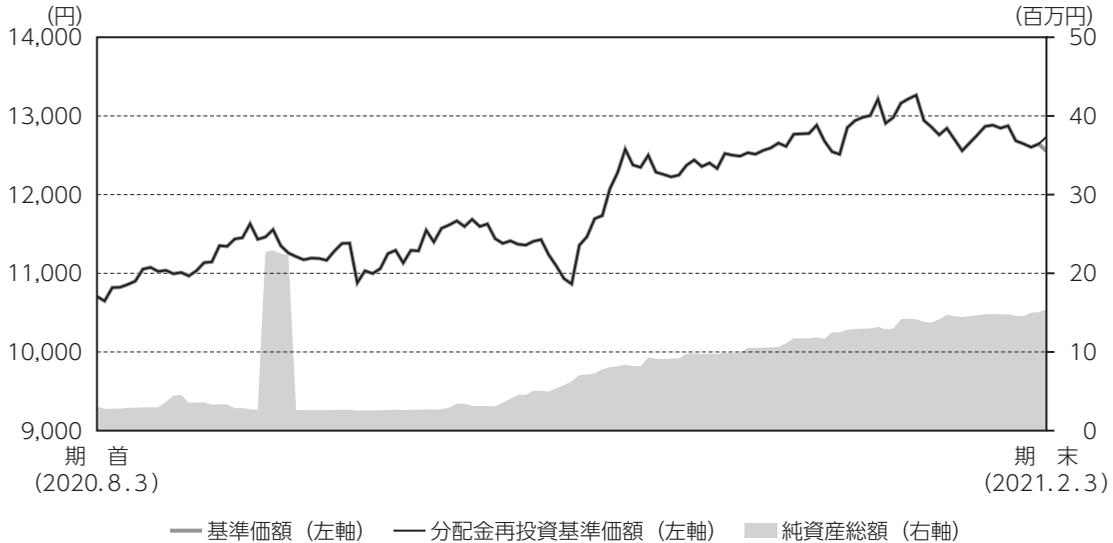
(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注7) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



- *分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：10,705円

期末：12,553円（分配金180円）

騰落率：18.9%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。オーストラリアでの新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着きつつある中、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感や中央銀行による金融緩和政策への期待感などから、当ファンドの主要投資対象であるリートやインフラ関連銘柄は上昇しました。また、鉄鉱石価格の上昇や中国の景気改善への期待感などから投資家のリスク選好姿勢が強まり、オーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したこともプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)		S & P オーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期首)2020年 8 月 3 日	円 10,705	% -	12,539	% -	10,062	% -	18.6	% -	78.5
8 月末	11,452	7.0	13,220	5.4	10,989	9.2	17.9	-	77.8
9 月末	11,292	5.5	12,682	1.1	10,934	8.7	17.3	-	78.3
10月末	10,932	2.1	12,378	△ 1.3	10,467	4.0	18.4	-	78.2
11月末	12,402	15.9	14,363	14.6	12,355	22.8	19.2	-	79.1
12月末	13,213	23.4	14,948	19.2	12,897	28.2	19.7	-	78.7
2021年 1 月末	12,646	18.1	15,088	20.3	12,415	23.4	19.4	-	77.9
(期末)2021年 2 月 3 日	12,733	18.9	15,308	22.1	12,417	23.4	19.5	-	78.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2020.8.4～2021.2.3)

■ オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

当作成期首から2020年10月前半にかけてのオーストラリア・リアルアセット市況は、オーストラリアでの新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いた状態だったことやオーストラリアの長期金利が下落傾向となったこと、また財政刺激策への期待感やRBA（オーストラリア準備銀行）による追加緩和観測などから上昇しました。10月後半は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大および広範な行動制限措置の再施行などから世界経済停滞の懸念が広がり、下落しました。その後は当作成期末にかけて、米国の大統領選挙が大きな波乱なく終了したことや、米国大手製薬会社が新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果を得られたと発表したことなどを好感して、リートやインフラ関連銘柄は上昇しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

■ 為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

オーストラリア・ドルの対円為替相場は、当作成期首から2020年8月末にかけては、鉄鉱石価格の上昇や中国の景気改善への期待感などから、オーストラリア・ドルへの選好が強まり、上昇しました。9月から10月にかけては、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念や米国大統領選挙を前にしたリスク調整の動きなどから、対円で下落（円高）しました。その後は当作成期末にかけて、新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果が発表されて投資家のリスク選好姿勢が強まったことや、中国の堅調な需要および供給への懸念などから鉄鉱石価格が上昇したことを受けて、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

ポートフォリオについて

(2020.8.4～2021.2.3)

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

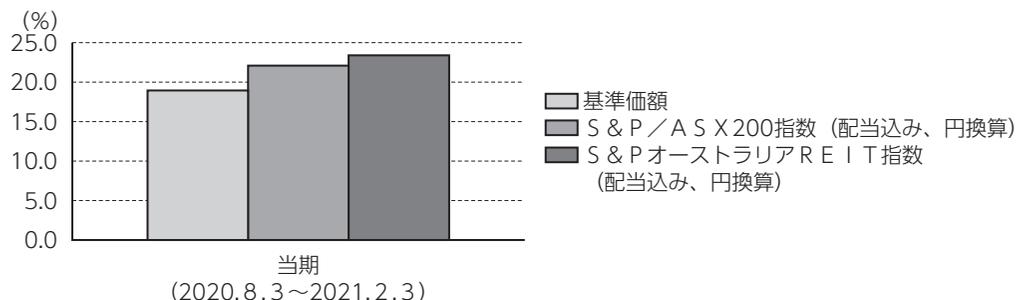
■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）、オーストラリアだけでなく世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、ガス産出地と主要都市を結ぶガスパイプラインなどを運営するAPA GROUP（公益事業）、水力や地熱発電などの再生可能エネルギーに強みがあるニュージーランドの大手発電企業CONTACT ENERGY（公益事業）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年8月4日 ～2021年2月3日	
当期分配金（税込み） (円)	180	
対基準価額比率 (%)	1.41	
当期の収益 (円)	180	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	3,187	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	114.13円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	684.59
(c) 収益調整金		2,560.96
(d) 分配準備積立金		7.96
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		3,367.66
(f) 分配金		180.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		3,187.66

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2020.8.4~2021.2.3)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	98円	0.823%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,916円です。
(投 信 会 社)	(48)	(0.402)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(48)	(0.402)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.019)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	5	0.038	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.020)	
(投資信託証券)	(2)	(0.018)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	12	0.097	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(9)	(0.075)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	114	0.959	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

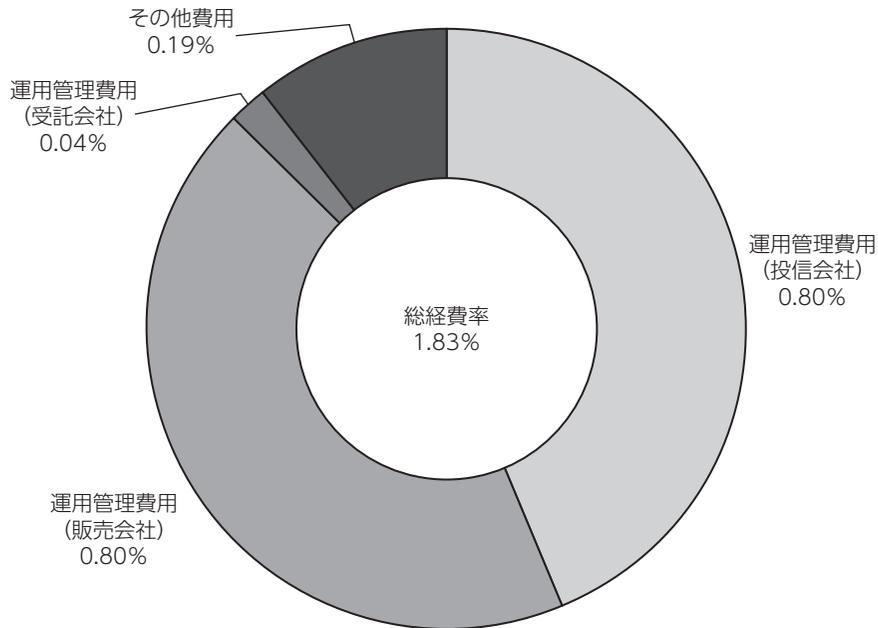
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2020年8月4日から2021年2月3日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	26,878	34,207	18,637	22,883

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2020年8月4日から2021年2月3日まで)

項 目	当 期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	109,051千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	374,956千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.29

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	2,625	10,866	15,284

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年2月3日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	15,284	97.2
コール・ローン等、その他	443	2.8
投資信託財産総額	15,727	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月3日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=79.89円、1ニュージーランド・ドル=75.65円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (2,051,335千円) の投資信託財産総額 (2,065,996千円) に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年2月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	15,727,324円
コール・ローン等	443,253
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	15,284,071
(B) 負債	287,975
未払収益分配金	221,396
未払信託報酬	66,355
その他未払費用	224
(C) 純資産総額(A - B)	15,439,349
元本	12,299,815
次期繰越損益金	3,139,534
(D) 受益権総口数	12,299,815口
1万口当り基準価額(C / D)	12,553円

* 期首における元本額は2,843,781円、当作成期間中における追加設定元本額は29,523,039円、同解約元本額は20,067,005円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,553円です。

■損益の状況

当期 自2020年8月4日 至2021年2月3日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	0円
受取利息	2
支払利息	△ 2
(B) 有価証券売買損益	1,049,004
売買益	1,304,483
売買損	△ 255,479
(C) 信託報酬等	△ 66,579
(D) 当期損益金(A + B + C)	982,425
(E) 前期繰越損益金	9,796
(F) 追加信託差損益金	2,368,709
(配当等相当額)	(3,149,939)
(売買損益相当額)	(△ 781,230)
(G) 合計(D + E + F)	3,360,930
(H) 収益分配金	△ 221,396
次期繰越損益金(G + H)	3,139,534
追加信託差損益金	2,368,709
(配当等相当額)	(3,149,939)
(売買損益相当額)	(△ 781,230)
分配準備積立金	770,825

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	140,389円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	842,036
(c) 収益調整金	3,149,939
(d) 分配準備積立金	9,796
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,142,160
(f) 分配金	221,396
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,920,764
(h) 受益権総口数	12,299,815口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

180円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託期間の延長について

信託期間を5年間延長し、信託期間終了日を2021年8月3日から2026年8月3日に変更しました。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2021年2月3日)

(作成対象期間 2020年8月4日～2021年2月3日)

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

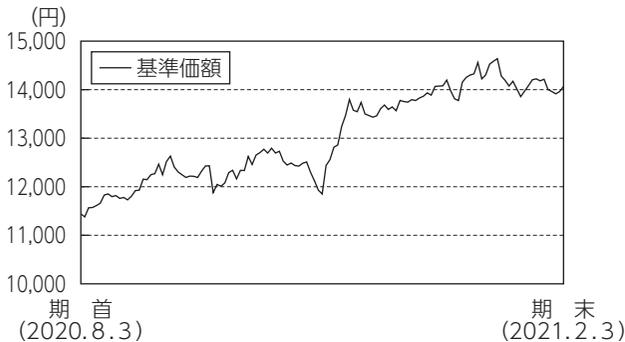
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (配当込み、円換算)		S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 券 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期首)2020年 8 月 3 日	円	%		%		%	%	%	%
8 月 末	11,442	—	12,539	—	10,062	—	18.8	—	79.5
9 月 末	12,269	7.2	13,220	5.4	10,989	9.2	18.3	—	79.3
10 月 末	12,339	7.8	12,682	1.1	10,934	8.7	17.4	—	79.0
11 月 末	11,931	4.3	12,378	△ 1.3	10,467	4.0	18.6	—	79.0
12 月 末	13,644	19.2	14,363	14.6	12,355	22.8	19.4	—	79.9
2021年 1 月 末	14,559	27.2	14,948	19.2	12,897	28.2	19.9	—	79.5
(期末)2021年 2 月 3 日	13,961	22.0	15,088	20.3	12,415	23.4	19.6	—	78.7
	14,065	22.9	15,308	22.1	12,417	23.4	19.7	—	79.1

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P オーストラリア R E I T 指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLCが有しています。S & P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,442円 期末：14,065円 騰落率：22.9%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が上昇したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。オーストラリアでの新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着きつつある中、新型コロナウイルスのワクチン開発への期待感や中央銀行による金融緩和と政策への期待感などから、当ファンドの主要投資対象であるリートやインフラ関連銘柄は上昇しました。また、鉄鉱石価格の上昇や中国の景気改善への期待感などから投資家のリスク選好姿勢が強まり、オーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したこともプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット (※) 市況

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄は上昇しました。

当作成期首から2020年10月前半にかけてのオーストラリア・リアルアセット市況は、オーストラリアでの新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いた状態だったことやオーストラリアの長期金利が下落傾向となったこと、また財政刺激策への期待感や R B A (オーストラリア準備銀行) による追加緩和観測などから上昇しました。10月後半は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大および広範な行動制限措置の再施行などから世界経済停滞の懸念が広がり、下落しました。その後は当作成期末にかけて、米国の大統領選挙が大きな波乱なく終了したことや、米国大手製薬会社が新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果を得られたと発表したことなどを好感して、リートやインフラ関連銘柄は上昇しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

オーストラリア・ドルの対円為替相場は、当作成期首から2020年8月末にかけては、鉄鉱石価格の上昇や中国の景気改善への期待感などから、オーストラリア・ドルへの選好が強まり、上昇しました。9月から10月にかけては、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念や米国大統領選挙を前にしたリスク調整の動きなどから、対円で下落（円高）しました。その後は当作成期末にかけて、新型コロナウイルスのワクチン開発において良好な治験結果が発表されて投資家のリスク選好姿勢が強まったことや、中国の堅調な需要および供給への懸念などから鉄鉱石価格が上昇したことなどをを受けて、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）、オーストラリアだけでなく世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、ガス産出地と主要都市を結ぶガスパイプラインなどを運営するAPA GROUP（公益事業）、水力や地熱発電などの再生可能エネルギーに強みがあるニュージーランドの大手発電企業CONTACT ENERGY（公益事業）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	4円
(株式)	(2)
(投資信託証券)	(2)
有価証券取引税	—
その他費用	11
(保管費用)	(2)
(その他)	(9)
合計	15

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2020年8月4日から2021年2月3日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		190 (54.63)	243 (9)	280	354
国	ニュージーランド	百株	千ニュージーランド・ドル	百株	千ニュージーランド・ドル
		440 (—)	275 (—)	850	567

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年8月4日から2021年2月3日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	オーストラリア	千口	千オーストラリア・ドル	千口	千オーストラリア・ドル
		208 (76.127)	621 (115)	250.131 (—)	1,003 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2020年8月4日から2021年2月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
INFRATIL LTD (ニュージーランド)		44	20,384	463	AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		28	27,682	988
AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		19	18,739	986	CONTACT ENERGY LTD (ニュージーランド)		31	20,896	674
					MERIDIAN ENERGY LTD (ニュージーランド)		19	11,431	601
					GENESIS ENERGY LTD (ニュージーランド)		35	9,916	283

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2020年8月4日から2021年2月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
ARENA REIT (オーストラリア)		90	19,004	211	GOODMAN GROUP (オーストラリア)		15.5	21,967	1,417
CHARTER HALL LONG WALE REIT (オーストラリア)		30	11,151	371	SYDNEY AIRPORT (オーストラリア)		44	19,949	453
NATIONAL STORAGE REIT (オーストラリア)		70	10,807	154	CENTURIA INDUSTRIAL REIT (オーストラリア)		60	14,669	244
INGENIA COMMUNITIES GROUP (オーストラリア)		18	6,566	364	SCENTRE GROUP (オーストラリア)		45	9,986	221
					CENTURIA OFFICE REIT (オーストラリア)		60	9,724	162
					SYDNEY AIRPORT-RIGHTS (オーストラリア)		25.631	1,723	67

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
AUSNET SERVICES	2,104.72	2,159.35	375	30,016	公益事業
AGL ENERGY LTD	290	200	231	18,486	公益事業
ATLAS ARTERIA	1,137.28	1,137.28	710	56,785	資本財・サービス
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,532 3銘柄	3,496.63 3銘柄	1,317 105,289	< 5.1% >
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	1,440	1,250	887	67,139	公益事業
MERCURY NZ LTD	290	290	207	15,664	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	3,074.72	2,724.72	1,057	79,976	公益事業
TRUSTPOWER LTD	116	116	101	7,704	公益事業
INFRAIL LTD	-	440	326	24,731	公益事業
CONTACT ENERGY LTD	1,970	1,660	1,396	105,611	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	6,890.72 5銘柄	6,480.72 6銘柄	3,976 300,828	<14.6% >
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	10,422.72 8銘柄	9,977.35 9銘柄	- 406,117	<19.7% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	207.125	212.457	660	52,786
CROMWELL PROPERTY GROUP	143.076	143.076	118	9,430
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	117.208	60.517	185	14,794
AVENTUS GROUP	146.267	148.767	406	32,446
RURAL FUNDS GROUP	175.897	180.088	450	35,968
WAYPOINT REIT	31.797	31.797	81	6,477
CHARTER HALL LONG WALE REIT	53.341	84.997	391	31,303
CENTURIA OFFICE REIT	176.445	116.445	224	17,907
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIEL/CDI	13	13	66	5,327
TRANSURBAN GROUP	148.862	148.862	2,037	162,809
SYDNEY AIRPORT	132	88	513	40,986
APA GROUP	138.847	138.847	1,359	108,595
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	197.551	204.245	445	35,571
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	194.071	203.153	483	38,627
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	258.919	258.919	838	67,019
NATIONAL STORAGE REIT	132.651	205.164	391	31,305
APN INDUSTRIA REIT	37.348	37.348	109	8,742
SCENTRE GROUP	383	338	932	74,527
ARENA REIT	324.066	428.899	1,252	100,053
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	66.46	66.46	205	16,406
DEXTUS	131	131	1,159	92,620
GXP GROUP	150.7	150.7	648	51,769

銘柄	期首		期末		
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
CHARTER HALL RETAIL REIT	千口	千口	千円	千円	
MIRVAC GROUP	29.697	29.697	106	8,517	
STOCKLAND	479	479	1,163	92,989	
GOODMAN GROUP	287.055	287.055	1,294	103,427	
VICINITY CENTRES	132.1	116.6	2,103	168,045	
CHARTER HALL GROUP	153	153	236	18,884	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	159	159	2,200	175,802	
	21.448	39.834	208	16,643	
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,620.931 29銘柄	4,654.927 29銘柄	20,275 1,619,788	<78.7% >
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円	
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	76	5,777	
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	46	3,542	
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	123 < 0.5% >	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,700.903 31銘柄	4,734.899 31銘柄	- 1,629,108	<79.1% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年2月3日現在

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 406,117	% 19.7
投資信託証券	1,629,108	78.9
コール・ローン等、その他	30,771	1.4
投資信託財産総額	2,065,996	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月3日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=79.89円、1ニュージーランド・ドル=75.65円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,051,335千円)の投資信託財産総額(2,065,996千円)に対する比率は、99.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年2月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,065,996,567円
コール・ローン等	17,957,727
株式(評価額)	406,117,409
投資信託証券(評価額)	1,629,108,047
未収配当金	12,813,384
(B) 負債	7,000,000
未払解約金	7,000,000
(C) 純資産総額(A - B)	2,058,996,567
元本	1,463,880,352
次期繰越損益金	595,116,215
(D) 受益権総口数	1,463,880,352口
1万口当り基準価額(C/D)	14,065円

*期首における元本額は1,530,875,198円、当作成期間中における追加設定元本額は142,194,739円、同解約元本額は209,189,585円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、オーストラリア・リアルアセット・ファンド(適格機関投資家専用)1,453,013,611円、オーストラリア・リアルアセット・ファンド10,866,741円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は14,065円です。

■損益の状況

当期 自2020年8月4日 至2021年2月3日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	38,547,804円
受取配当金	38,550,362
受取利息	110
支払利息	△ 2,668
(B) 有価証券売買損益	362,042,495
売買益	396,758,636
売買損	△ 34,716,141
(C) その他費用	△ 1,693,619
(D) 当期損益金(A + B + C)	398,896,680
(E) 前期繰越損益金	220,800,582
(F) 解約差損益金	△ 64,793,687
(G) 追加信託差損益金	40,212,640
(H) 合計(D + E + F + G)	595,116,215
次期繰越損益金(H)	595,116,215

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。